

ウオダス 漁海況速報 No. 1775



発行日 平成24年7月2日 <http://www.aomori-itc.or.jp>
 発行 (地独) 青森県産業技術センター水産総合研究所
 TEL:017-755-2155 FAX:017-755-2156
 住所 〒039-3381 青森県東津軽郡平内町大字茂浦字月泊10

7月のウオダス発行予定

日	月	火	水	木	金	土
1	②	3	4	5	6	7
8	9	10	⑪	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	⑲	25	26	27	28
29	30	31				

○大型クラゲの出現情報

○日本海側での、5月から6月のマダイ及び、ブリ漁獲量

小泊 (6月26~30日)	
スルメイカ 釣り	93隻 83,545.0kg
ウスメバル 釣り	69隻 918.0kg
(4,079.0kg) 刺網	63隻 3,161.0kg

下前 (6月26~30日)	
スルメイカ 釣り	62隻 55,810.0kg
ウスメバル 釣り	11隻 195.7kg
(1,006.0kg) 刺網	16隻 810.3kg

鱒ヶ沢 (6月26~30日)	
スルメイカ 釣り	16隻 23,158.0kg
(23,207.0kg) 底曳網	1隻 49.0kg
マダイ 釣り	5隻 227.1kg
(303.2kg) 底建網	27隻 75.7kg
底曳網	1隻 0.4kg
クロマグロ 釣り	12隻 65.4kg
ブリ 釣り	10隻 88.5kg
(111.1kg) 底建網	27隻 22.6kg
ウスメバル 底建網	16隻 0.2kg
サクラマス 底建網	7隻 1.5kg

深浦 (6月26~30日)	
スルメイカ 釣り	9隻 6,235.0kg
マダイ 定置網	18隻 1,908.9kg
(1,939.2kg) 底建網	5隻 19.1kg
刺網	3隻 11.2kg
クロマグロ 定置網	10隻 8,189.8kg
ブリ 定置網	17隻 4,133.8kg
ウスメバル 釣り	15隻 172.5kg
サバ類 定置網	4隻 15.6kg

大戸瀬 (新深浦) (6月26~30日)	
スルメイカ 釣り	11隻 10,300.0kg
(10,338.5kg) 底建網	1隻 38.5kg
マダイ 釣り	1隻 88.9kg
(619.9kg) 定置網	39隻 253.6kg
底建網	44隻 271.0kg
刺網	3隻 6.4kg
クロマグロ 定置網	4隻 760.7kg
ブリ 釣り	2隻 71.7kg
(346.7kg) 定置網	24隻 263.5kg
底建網	5隻 11.5kg
ウスメバル 定置網	1隻 0.5kg
(12.5kg) 底建網	16隻 12.0kg
マダラ 刺網	3隻 8.7kg
サバ類 定置網	5隻 5.8kg
(41.6kg) 底建網	9隻 35.8kg
サクラマス 定置網	5隻 11.5kg

三厩 (6月26~30日)	
スルメイカ 釣り	17隻 14,215.0kg
マダイ 釣り	13隻 73.5kg
(118.3kg) 定置網	8隻 44.8kg
ブリ 釣り	9隻 332.8kg
ウスメバル 釣り	13隻 201.9kg
アブラツノザメ 延縄	5隻 1,301.0kg

尻労 (6月26~30日)	
スルメイカ 釣り	12隻 1,875.0kg
クロマグロ 定置網	6隻 636.0kg
ブリ 定置網	10隻 8,891.0kg
ウスメバル 底建網	5隻 59.0kg

平館 (外ヶ浜) (6月26~30日)	
スルメイカ 定置網	40隻 130.0kg
ヤリイカ	17.1kg
マダイ	1,874.2kg
ブリ	25.9kg
マイワシ	198.5kg
サバ類	207.0kg

佐井 (6月21~25日)	
マダイ 釣り	55隻 383.4kg
(3,662.9kg) 延縄	34隻 793.8kg
定置網	5隻 10.5kg
底建網	28隻 2,467.8kg
刺網	4隻 7.4kg
ブリ 釣り	1隻 2.5kg
(395.2kg) 延縄	4隻 42.1kg
底建網	16隻 350.6kg
ウスメバル 釣り	2隻 6.2kg
(73.5kg) 底建網	10隻 65.8kg
刺網	4隻 1.5kg
サバ類 底建網	7隻 166.1kg
サクラマス 底建網	4隻 16.0kg

佐井 (6月26~30日)
データとりまとめ中

八戸 (6月26~30日)	
スルメイカ 釣り	17隻 8,295.0kg

大畑 (6月26~30日)	
スルメイカ 定置網	14隻 770.0kg
ヤリイカ 定置網	14隻 59.5kg
(65.7kg) 底建網	4隻 6.2kg
マダイ 定置網	8隻 12.4kg
(14.8kg) 底建網	2隻 2.4kg
クロマグロ 定置網	1隻 79.0kg
ブリ 定置網	14隻 962.3kg
ウスメバル 釣り	9隻 49.4kg
(55.7kg) 定置網	6隻 4.0kg
底建網	3隻 2.3kg
サバ類 定置網	14隻 1,412.7kg
サクラマス 定置網	11隻 19.5kg

白糠 (6月26~30日)	
スルメイカ 釣り	99隻 36,485.0kg
マダイ 定置網	1隻 4.5kg
クロマグロ 定置網	1隻 22.0kg
ブリ 定置網	2隻 4,856.2kg
ウスメバル 釣り	44隻 306.5kg
サバ類 定置網	2隻 108.0kg
サケ 定置網	2隻 100.3kg

三沢 (6月26~30日)	
スルメイカ 釣り	146隻 73,300.0kg
マダイ 定置網	2隻 1.8kg
クロマグロ 定置網	2隻 252.9kg
ブリ 定置網	2隻 92.0kg
ウスメバル 釣り	5隻 290.0kg
(291.4kg) 刺網	1隻 1.4kg
サバ類 定置網	2隻 2.4kg

沿岸各地の水温

(6月26~30日)

日本海 17℃台
陸奥湾 16~17℃台

津軽海峡 14~15℃台
太平洋 12~14℃台

今回は青森を除く全地点で昇温し、平均前回差は+1.4度となりました。

前年と比べると、日本海で-0.6度、津軽海峡で+0.1度、陸奥湾では-0.4度、太平洋では+0.2度、平均前年差は-0.2度となっています。

平年と比べると、日本海で「かなり低い」、津軽海峡、陸奥湾で「やや低い」、太平洋で「平年並み」となっており全域での平均前年差は-0.8度となりました。

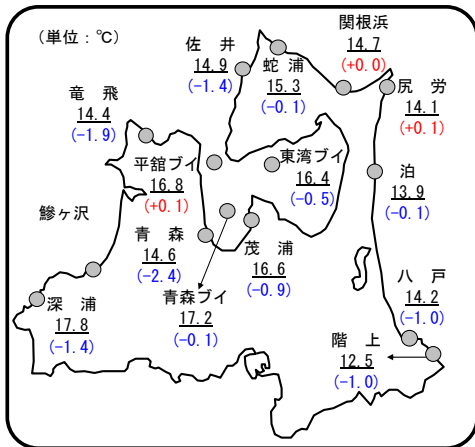


図 定地水温(6月26-30日)
平均値(平年差)1m

表 沿岸各地の水温(6月26~30日) (単位:℃)

		水温	前回差	前年差	平年差
日本海	深浦	17.8	+0.4	-0.6	-1.4
	鰺ヶ沢				
	平均	17.8	+0.4	-0.6	-1.4
津軽海峡	竜飛	14.4	+0.6	+0.8	-1.9
	佐井	14.9	+1.0	-1.2	-1.4
	蛇浦	15.3	+0.4	+0.6	-0.1
	関根浜	14.7	+2.6	+0.0	+0.0
	平均	14.8	+1.1	+0.1	-0.8
陸奥湾	青森	14.6	-0.1	-1.1	-2.4
	茂浦	16.6	+1.8	-1.4	-0.9
	平館バイ	16.8	+2.2	+0.5	+0.1
	青森バイ	17.2	+2.6	+0.5	-0.1
	東湾バイ	16.4	+2.1	-0.6	-0.5
平均	16.3	+1.7	-0.4	-0.8	
太平洋	尻労	14.1	+1.8	+0.3	+0.1
	泊	13.9	+1.7	+0.4	-0.1
	八戸	14.2	+1.8	+0.0	-1.0
	階上	12.5	+0.8	+0.0	-1.0
平均	13.7	+1.5	+0.2	-0.5	
全体平均	15.2	+1.4	-0.2	-0.8	

※平成21年4月から鰺ヶ沢の観測位置が変わりました。
※平均の平年差には鰺ヶ沢は含まれません。

太平洋の海況(6月27日~28日、表面水温分布)

概況: 沿岸水温は13~15℃台

○太平洋沿岸域の表面水温

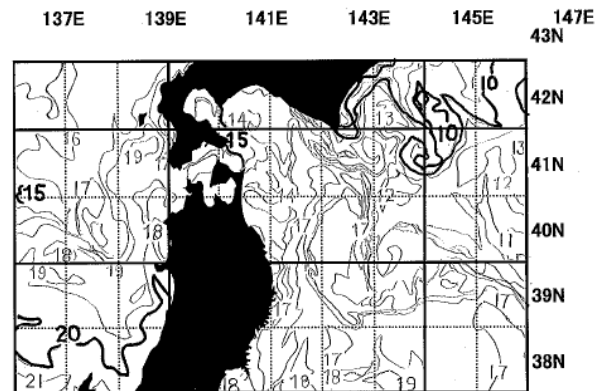
前回と比べわずかに上昇しています。これは前年同期と比べ1℃程度低い水温となっています。

日本海の海況(6月27日~28日、表面水温分布)

概況: 沿岸水温は17~18℃台

○日本海沿岸域の表面水温

前回と比べわずかに上昇しています。これは前年同期と比べ同程度の水温となっています。

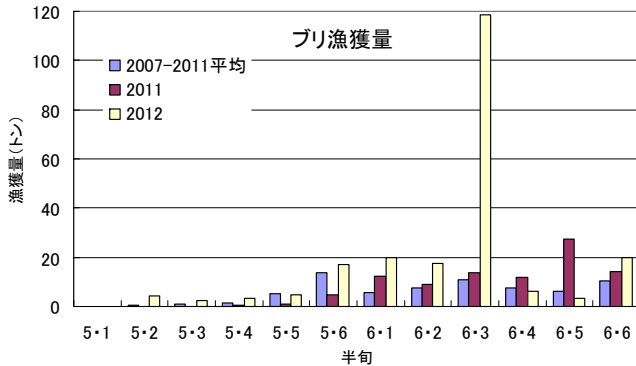
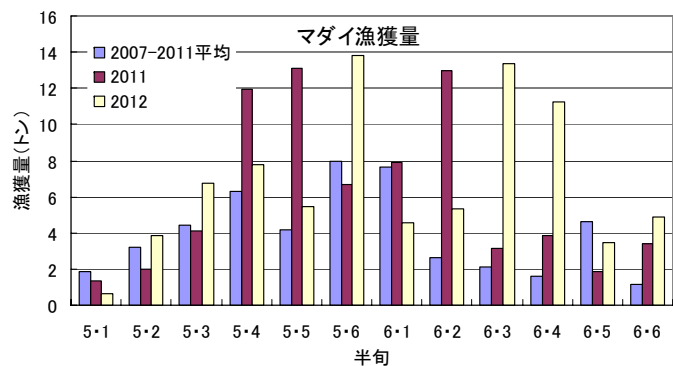


資料: (社) 漁業情報サービスセンター
北部太平洋海況速報 第26号 6月29日発行

○日本海側のマダイは過去5ヶ年平均の170%、ブリは310%

日本海側の定置網や底建網によるマダイ漁獲量は、今年5月から6月までの累計で約81.1トンとなっています。昨年同時期の漁獲量(72.3トン)に比べると約112%、近5ヶ年平均(2007~2011年)と比べると約170%となっています。

また、ブリの漁獲量は、今年5月から6月までの累計で216.6トンとなっています。昨年同時期の漁獲量(94.2トン)に比べると約230%、近5ヶ年平均(2007~2011年)と比べると約310%となっています。



○大型クラゲ出現情報(6月29日公表)

(独)水産総合研究センターの東シナ海及び対馬海峡でのモニタリング調査、広島大学の東シナ海・黄海のモニタリング調査では、6月26日に黄海中央部から済州島北部海域で最大8.11個/100㎡と比較的高い密度が確認されたものの、その他海域では出現は「なし」から「少量」でした。

現時点での出現量は昨年及び一昨年より多いものの、日本に大量出現した2009年に比べると少ない状況です。(資料:水産総合研究センターHP)